

移動体通信機器初の TI 製 OMAP™ 2 プロセッサ搭載端末に JBlend™ 採用

2006 年 1 月 16 日 東京

株式会社アプリックス(本社:東京都新宿区 代表取締役会長兼社長:郡山 龍)の組み込み向け Java™プラットフォーム「JBlend™」が、テキサス・インスツルメンツ(以下、TI)の OMAP™ 2 プロセッサをベースとした世界初の携帯電話に搭載されました。TI の OMAP2420 アプリケーションプロセッサは、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(以下、ドコモ)から発売された FOMA®の新モデル「902i シリーズ」に搭載されています。

TIとアプリックスの協力により、JBlend は OMAP2420 プロセッサをいち早くサポートしてまいりました。例えば、仏国カンヌで開催された 3GSM World Congress 2005 の TI Developer Village において、アプリックスは、Linux を搭載した OMAP2420 評価ボードに JBlend と株式会社エイチアイの「Mascot Capsule V4」を搭載し、Java 3D コンテンツのデモンストレーションを行なっております。

OMAP2420 は、ドコモの FOMA 902i シリーズに採用され、先進的なマルチメディア機能を提供しています。また、902i シリーズ全機種には、アプリックスの JBlend ならびにアプリックスとドコモの共同開発による DoJa®プラットフォームが採用されています。現在、市場で発売されているドコモの第三代携帯電話は、OMAP 2 プロセッサを搭載した初の実製品です。

また OMAP2420 には、ARM 社の Java ハードウェアアクセラレータ「ARM Jazelle」や、Imagination Technologies 社の 2D/3D グラフィックスアクセラレータ「PowerVR MBX」が組み込まれております。これらの機能をフルに活かす JBlend との連動により、リッチな Java アプリケーションを快適に動作させることが可能になります。

TI のセルラー・システムズ担当ワールドワイド・マーケティング・ディレクターであるアブナー・ゴーレン (Avner Goren) 氏は「アプリックスの JBlend が OMAP 2 プロセッサの性能をフルに活かし、FOMA 端末にパワフルな Java ソリューションをもたらしたことを大変喜ばしく思います。アプリックスは、携帯電話における Java テクノロジーのリーダー的存在です。今後も業界をリードする JBlend と OMAP プロセッサをベースとしたプラットフォームの更なる協力を期待しています」と述べています。

■ TI の OMAP デベロッパー・ネットワークについて

アプリックスは、TI の「OMAP デベロッパー・ネットワーク」のメンバーです。OMAP デベロッパー・ネットワークは、TI の高性能かつ電力効率の高い OMAP プロセッサに先進のアプリケーションを移植するソフトウェア開発企業のグループです。OMAP デバイスを採用する携帯端末メーカーは、ストリーミング・オーディオ及びビデオ、マルチメディア・メッセージ、ゲーム、保守警備、音声認識、位置情報ベースのサービス、携帯端末ショッピングといった魅力的なアプリケーションを、短期間で、主要 OS 全てに対応して提供開始できることとなります。システムレベルでのインテグレーション・サービスは、独立した OMAP テクノロジー・センターを通じて全世界で提供されています。OMAP プラットフォームは、Nokia、NEC、富士通、LG 電子、HP、Palm、sendo、HTC をはじめとする多くの主要メーカーの第 2.5 世代および第 3 世代向けの携帯端末に採用されています。OMAP デベロッパー・ネットワークの詳細については、www.ti.com/omap をご覧ください。

■ 株式会社アプリックスについて

アプリックスは、携帯電話をはじめデジタル機器用の Java テクノロジーにおいて世界的なリーディングカンパニーです。世界に先駆けて携帯電話向け Java サービスが始まった日本において、その創成期から株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、



ボーダフォン株式会社(旧社名:J-フォン株式会社)および KDDI 株式会社、3 社全ての仕様に対応した Java テクノロジーを供給してまいりました。また海外においても、韓国サムスン社をはじめ、北米モトローラ社、TCL & アルカテル モバイルフォonz社、台湾 BenQ 社へ、世界の通信事業者の仕様に対応した Java テクノロジーを供給しています。主力製品である JBlend は、国内外の企業 50 社以上にライセンス提供を行い、その搭載製品の累計出荷台数は 2005 年 9 月末時点で 1 億 5000 万台を超えております。なお、2004 年 8 月 24 日、アプリックスは台湾の iaSolution と企業統合をいたしました。

1986 年 設立

1996 年 Java のライセンス取得

2003 年 東証マザーズ上場

本社:東京/拠点:本社:東京/拠点:横須賀、サンフランシスコ、ミュンヘン、台湾、上海、北京、韓国(開設準備中)

■ JBlend について

JBlend は、携帯電話やデジタル家電において、Java アプリケーションを動作させるプラットフォームです。JBlend には、Java の基本仕様に準拠するとともにほとんどの拡張仕様に対応する小型・高性能ヴァーチャルマシンと、テストツールおよびサンプル Java アプリケーション群が含まれています。JBlend は、すべての OS および CPU に対応します。

■ このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社アプリックス 広報担当

03-5286-8438

<http://www.aplix.co.jp/>

■ JBlend に関するお問い合わせ先

株式会社アプリックス 営業本部 営業部

03-3207-6575

※JBlend およびこれらに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

※Java および Java に関連する商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

※「FOMA/フォーマ」「DoJa」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

※その他の社名、製品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。